

令和3年度 大田区立田園調布小学校 教育活動報告会資料

■本校の教育目標

よく学び よくあそび よりよく生きる 田小の子

「人間尊重の精神」を基調とし、自分の将来に夢と希望をもって主体的に学び、日本の文化と伝統を尊重し、国際社会においても信頼と尊敬を得る心身ともに健康で、心豊かな児童の育成を目指します。

■目指す学校像

学校経営の基本理念として「教職員は最大の教育環境である」という考えの下、「明るく元気に根気よく、成長し続ける教職員集団」「進化し続ける学校」を目指し、次の学校像を設定して教育活動を展開します。

- 子どもたちが誇りに思える、魅力ある学校
- 子どもたち、保護者、地域に信頼される学校
- 地域とともに歩む学校

■教育目標を達成するための基本方針（4つの柱）

- ICTを活用した「個別最適化」された学びや、創造性を育む学びの追究による質の高い授業づくり
- 心が通い合う温もりと落ち着きのある教育環境づくり
- 児童の生命・安全、心と体の健康を第一に進める体制づくり
- 家庭・地域に理解され、協力関係を深める中で信頼関係づくり

ICTを活用した協働的学習の充実

なぜ協働的学習が必要なのか？

【児童の実態】

【社会情勢】

他者との協働により
解決策を創造する力が必要！

Society5.0の到来など、大きな社会の変革期

様々な情報を
処理・活用する
力をつけること
が必須！！

今年度は、「かかわり合いで学びを深める～ICTを活用した協働的学習の充実を目指して」というテーマで研究を進めてきました。グローバル化が進み、より予測が困難な社会に向かっているという社会情勢から、他者との協働により、解決策を想像する力が必要であると考えたからです。

5年生 理科
「メダカのたんじょう」



6年生 国語科
「書くこと」



2年生 生活科
「もっと知りたい たんけんたい」



4年生 国語科
「感動を言葉に」



今年度の成果と課題

【成果】

- ・児童の、ICT活用の技能の向上
- ・デジタル処理のメリットを生かした授業

【課題】

- ・従来のノートやプリントと、どのように使い分けしていくか
- ・ICTに関わる技能やモラルに関する系統的な指導

研究の成果は、ICTの活用を意図的に授業内に取り入れたことで、児童のICTに関する技能が向上したことです。情報の共有や蓄積が容易であるというメリットを生かした授業を行うことができました。課題は、ノートやプリントのメリットを考えながらそれらの使い分けを考えていくこと、1年生から6年生までのICTを操作する技能やモラルを系統的に指導していくことなどです。

生活指導の取り組み

1. 健康で安全な生活

感染症対策の例

手洗い



マスク



健康チェック



アルコール消毒



給食の時間



フェイスシールド



健康な体づくり

遊ぶ時間と場所の確保

例：休み時間の割り当て（6年生）

6	月	火	水	木	金
中	教室	教室	校庭	東屋上	教室
昼	校庭	校庭	教室	校庭	校庭

1日に1回は外(校庭)遊び

その他に屋上・体育館・ウォークトップ

安全指導の実施

- * 避難訓練（月1回・全学年）
- * セーフティ教室（全学年）
- * 交通安全教室（1. 2. 3. 4. 6年）



煙体験（2・5年）



自転車教室（3年）

生活指導の取り組みでは、まず「健康で安全な生活」のために今年度も学校生活の様々なところで感染症対策を行ってきました。

「健康な体づくり」では、休み時間は、校庭や屋上、体育館などを割り当て、児童が1日1回は体を動かす機会を確保しました。

「安全指導」では、避難訓練や交通安全教室やセーフティ教室などを実施しました。

2. 一人一人を大切に

* いじめアンケート

（年3回、全学年）

* 学校生活調査

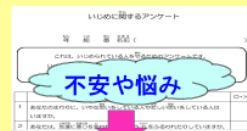
（年2回、4～6年）

* 学級集団調査

（年2回、3・4年）

* SCとの個別面談

（年1回・5年全員）



担任による個別面談

3. 挨拶の励行

「めざせ！あいさつ日本ー！」



一人一人の悩みや不安に気づき、寄り添うための取り組みとして、いじめアンケートや学校生活調査などを行い、児童の不安や悩みにできるだけ早く気づき、よりそうように努めてきました。伝統のあいさつ運動に取り組んだ結果、気持ちのよいあいさつができる児童も増えました。

食育の取り組み



～6年生：和食のマナー給食～



～給食時間のスライド～

北海道料理：みそラーメン・芋もち

冬至かぼちゃ団子



給食は、心と体の栄養！

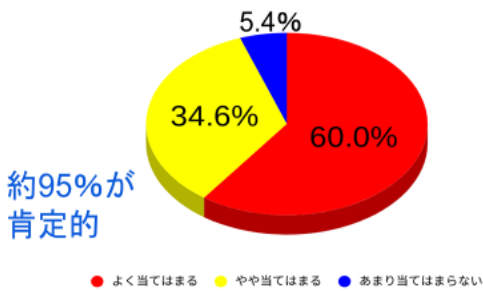
食育については、新型コロナウイルス感染症予防をしながら、安全でおいしい給食の提供と食育の実践に努めてきました。

12月に6年生対象の和食のマナー給食、日々の給食時には、スライドを活用し、食に関する指導を行いました。「おいしい」「たのしい」「うれしい」などの気持ちが、学校生活を豊かにし、心の栄養となるよう取り組んでいます。

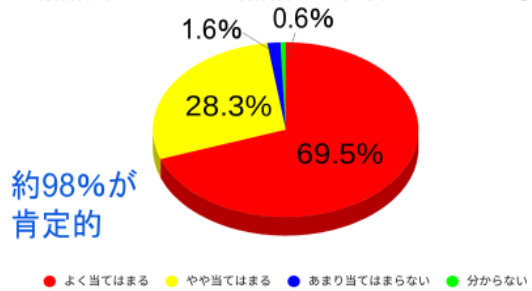
学校アンケートの結果報告

12月に実施した学校アンケートの結果です。今年度は、初めて、デジタルアンケートを試み、**315件の回答**をいただきました。これは、家庭数に対し、**67%の回収率**に当たります。

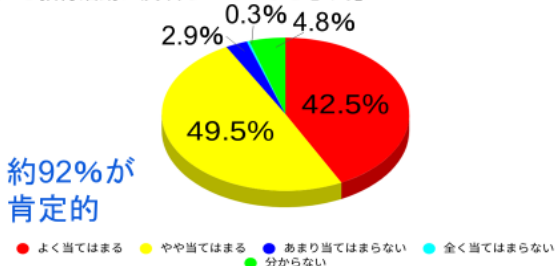
「1. 子どもは、学校生活に満足していると思う。」



「2. 学校は、教育の方針や目標、日常の教育活動について、学校便りや保護者会などを通して、保護者や地域に伝えていていると思う。」



「3. 学校は、保護者や地域からの意見や要望を把握し、その声を教育活動に反映させていると思う。」

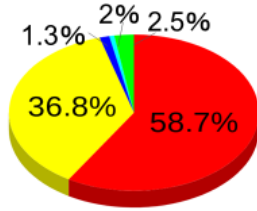


「9. 学校は、子どもの学力向上のために、指導内容や指導方法を工夫し、積極的に取り組んでいると思う。」



「1. 学校生活に対する満足度」は約95%、「2. 学校の発信力」は約98%、「3. 保護者や地域からの意見や要望を教育活動に反映させること」は約92%が肯定的評価でした。「9. 学力向上に向けた指導内容・指導方法の工夫」についても、肯定的回答が約95%と高く評価していただきました。

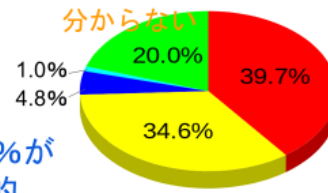
「11. 学校は、教育活動全体を通して、道徳心や規範意識など心の教育に努めていると思う。」



約95%が肯定的

● よく当てはまる ● やや当てはまる ● あまり当てはまらない ● 全く当てはまらない ● 分からない

「13. 学校は、いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止・早期発見・早期対応・重大事態対処に取り組んでいると思う。」



約74%が肯定的

● よく当てはまる ● やや当てはまる ● あまり当てはまらない ● 全く当てはまらない ● 分からない

「11. 心の教育」についても、肯定的回答が約95%でした。「13. いじめの未然防止・早期発見・早期対応・重大事態対処」については、肯定的回答が約74%に留まる結果でした。回答の内訳で「分からない」という回答が20%あり、学校の取り組みを積極的に伝えていく必要があると感じました。

自由意見（53件）の主な内容

- 道徳に力を入れている学校なので安心している。
- コロナ禍でも工夫した指導が有り難い。
- 学習面だけでなく、生活面での丁寧な指導、フォロー、ありがとうございます。
- 感染症対策、ICT活用、必要な設備の導入など素早い対応が心強い。
- 子どもたちの安全に配慮し、指導していただき満足している。

課題や要望 ～ 次年度の学校運営に活かしてまいります。～

- * クロムブックを使った授業方法には検討の余地がある。
- * 教室の電子黒板が非常に見にくい。⇒遮光カーテン取り付け
- * コロナ禍で学校でもっと運動を取り入れ、体や心の成長につなげてほしい。
- * 学習が身につけていない子や消極的な子への配慮をしてほしい。
- * 学校から配布される手紙をデータ配信してほしい。⇒学年・学級通信
- * 多様性を受け入れられる心を育ててほしい。
- * コロナ禍でも各家庭2名の大人が行事に参加できるようにしてほしい。
- * 建替え工事の進捗具合（現状の予定）を聞きたい。

令和4年度の主な行事等

<1学期>	<2学期>	<3学期>
<ul style="list-style-type: none"> ・入学式、始業式 4/6 水 ・給食始 4/7 木 (1年4/11) ・保護者会 4/12 火(56年) 4/14 木(34年) 4/15 金(12年) ・土曜授業 4/16 5/14 6/11 7/9 ・終業式 7/20 水 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 9/1 木 ・運動会 10/8 土 ・6年移動教室 10/24 月～25 火 ・研究発表 11/15 火 ・土曜授業 9/10 11/5 12/10 ・終業式 12/23 金 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 1/10 火 ・展覧会 2/17 金～18 土 ・土曜授業 1/21 3/11 ・卒業式 3/23 木 ・修了式 3/24 金

※ 令和4年3月4日現在の予定ですので変更する場合があります。新年度に改めてお知らせします。